

国際障害者年の特集をお贈りする。国際障害者年に対する評価は人それぞれにさまざまであろう。お祭りさわぎに過ぎず、実質的な進歩は何ひとつなかったという否定論者から障害者問題の解決に向かっての決定的な一歩が踏み出されたとみる人まで、多くの人がそれぞれの感想をいただきながら、この12月9日の「障害者の日」(今年政府が正式に制定した、1975年の国連の「障害者の権利宣言」決議の日)を迎え、年末を迎えるわけである。眼前にあるものの正確な評価は何事によらず難しく、ある程度の距離をおかなければ本当の姿は見えないものであるが、国際障害者年もこれから5年10年をへだてて見た時にはおそらく歴史の一つの転換点であったことが明瞭になるのではあるまいか。

板山氏は政府側の障害者年行事の実質的な責任者の立場から大活躍をされたが、その感想の一端を巻頭言に書いていただいた。砂原氏は障害者問題とリハビリテーションの理念と視点を格調高く論じて下さった。松友氏は日本推進協議会の活動を詳しく報じていただいた。この協議会は100以上の民間団体を糾合した画期的な連合組

織であり、これができただけでも国際障害者年の意味はあったといわれているものである。丸山氏には国際障害者年をめぐる世界の動きを多角的に紹介していただいた。上田は障害者年を契機としてリハビリテーション医学に与えられた課題について考えてみた。

なお、国際障害年については来年もフォローアップの意味で「国際障害者年をふりかえる」という特集を予定している。

特集の他に畑野氏他の脱神経筋に関する実験的研究、榛葉氏他の床反力の分析、三宅氏他のCP児のMODAPTS法の研究、など基礎から臨床までの水準の高い研究を載せることができ喜んでいる。リハビリテーション医のためのリウマチ・膠原病入門と脊柱の2つの講座も今号で完結した。土屋氏の1頁講座と併せて、長い間の御寄稿に感謝したい。

1982年が、読者各位にとって、また障害者とリハビリテーションにとってよい年であることを祈りつつ、

(上田 敏)

投稿規定

1. 「研究と報告」の投稿を歓迎します。
2. 投稿原稿の採否は編集会議にて行ない、編集方針に従って原稿の加筆、削除および一部分の書き直しをお願いすることがあります。他誌に掲載されたもの、または投稿中のものは御遠慮下さい。
3. 掲載誌は各執筆者に一部ずつ贈呈します。別冊は30部(論文筆頭者宛)を無料でさしあげます。それ以上ご入用の場合は有料になります。50部単位で校正の折ご注文下さい。
4. 投稿原稿の枚数は下記のとおりです。規定枚数をこえたものはお返して、短縮していただくこともあります。

研究と報告: 400字詰15枚、写真、図、表併せて8枚(6頁以内)

5. 執筆要領は次のとおりです。
 - 1) 表題、著者名、所属、キーワード(2個)、まえがき、方法、結果、考察、結語、文献の順に書いて下さい。(表題、著者名、所属、肩書は英文も付して下さい)
 - 2) 文中は平がな、口語体、新かなづかい、句読点を打ち、楷書・横書きとし、400字詰原稿用紙を用いて下さい。
 - 3) 外国語名(地名、人名、薬品名)は外国語綴りとし、タイプライターを使用するか、印刷活字体で書いて下さい。
 - 4) 度量衡単位はCGS単位で表わして下さい。
 - 5) 写真は手札型(13cm×9cm)以上の大きさのものを送って下さい。なお、原寸大の製版を必要とするものは、その旨を明記して下さい。
 - 6) 引用文献は引用順に、参考文献は著者の姓のABC順に配列して下さい。

雑誌の場合: 執筆者名、題名、誌名、巻、頁、発行年(西暦)

〔例〕1) 浜崎亀夫・他: 指欠損手に関する研究。医学

研究, 31, 53~63, 1961.

- 2) Slocum, D.B. et al.: Amputation of the fingers and the hand. Clin. Orthop., 15, 35~45, 1959.

単行本の場合: 著者名、書名、引用頁、発行所、発行場所(外国の場合のみ)、発行年

〔例〕1) 杉山 尚・他: リハビリテーション医学の実際。15~16, 昭学社, 1965.

- 2) Watkins, L. et al.: A Manual of Electrotherapy, p. 17~18, Lea & Febinger, Philadelphia, 1962.

6. 著者校正は原則として1回とします。校正は赤でお願いします。

校正の方法の詳細はお申し出になれば「執筆と校正のしおり」をお送りします。

なお、掲載後原稿は原則として返却いたしません。付図などで返却を要するものは、その旨明記してください。

7. 原稿送り先

(〒113-91) 東京都文京区本郷5-24-3 医学書院
「総合リハビリテーション」編集室
Tel. (03) 811~1101

(付) 1980年より本誌では国際登録誌名(Key-Title)として表紙右上隅に **Sogo Rihabiriteshon** を表示していますが、これは今後世界の主要な医学雑誌論文索引誌で正式な本誌の文献表示として使用されますので、外国雑誌への投稿に際しましては本誌の文献表示には **Sogo Rihabiriteshon** をお使い下さい。